

拍江市 農業委員会だより

編集・発行
拍江市農業委員会
拍江市和泉本町1-1-5
☎03-3430-1111

おめでとうございます

農業委員会が推薦した
令和2年度 顕彰
受賞者紹介

企業の農業経営顕彰
全国農業会議所会長賞
東京都農業会議会長賞

小川 光政・和子さん



食品メーカーのサラリーマンとして20年間勤務。父の高齢化に伴い退職、農地を守るべく就農する。的を絞った野菜に拘りを持ち、心を込めて丁寧に栽培する姿勢は消費者からの信頼は高い。妻は同社勤務、微生物検査を担当していた。現在は厳しい目で野菜の選

別を担う。自信の枝豆は早朝から丁寧に袋詰めする。夫婦力を合わせ、美味しい野菜を市民に提供しています。

農業後継者顕彰
東京都農業会議会長賞

高橋 一真さん



大学卒業後サラリーマン生活を経験し、祖父が作った美味しい枝豆を引き継ぐことを決意し就農する。日の出から日の入まで農業に打込む姿勢は大変熱心です。庭先直売所で朝採り野菜を販売。開店から常連客の列ができる程の人気。お客様の声を聴き、交流を大切にす。保育園児に収穫体験

を実施する。土や草木に触れてもらい、拍江の野菜を好きになつて欲しいとの思いから始めたそうです。

農業功労者表彰
本橋 正美さん



庭先販売を主とし30品目の野菜を減農薬で生産する。安全安心な季節野菜を丁寧に栽培し、消費者からの信頼は高い。農業委員を2期6年務め、会長に就任する。農業経営改善計画認定検討委員会委員を務め、認定農業者を支援する。都市計画審議会委員も歴任し、地域農業振興の先頭に立ち、拍江市の農業の発展

に尽力された優秀農業者です。
北多摩地区農業委員会連合会
優秀農業経営者表彰

荒井 孝之さん



多品目作物を丁寧に育て、安全安心な新鮮野菜を消費者に提供する。季節野菜の初物は近所の方へ試食品として手渡し、市民との交流を大切にしながら庭先販売に力を注ぐ。農業まつり実行委員、緑化推進協議会委員を務め、地域社会の発展に貢献する。農業委員を2期務め、部会長を歴任する。拍江市の農業の発展に尽力された優秀農業経営者です。

■視察研修



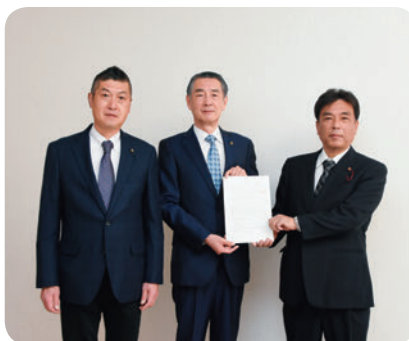
令和2年11月9日に視察研修を実施しました。今回は狛江市市長より「山梨県北杜市白州町にある狛江市有地」を農業に活用できないか検討してほしいとの諮問をいただき、現地調査のための視察をして来ました。現地は約9900㎡の原野ですが、側には大武川が流れ、南アルプスの美しい山々に囲まれた風光明媚な場所です。市内3カ所が日本の名水百選に選ばれており、南アルプスを源流とする天然水は有

名です。視察後、農業への利活用や利用用途の可能性について総会で議論を重ねました。事前に検討しなければならぬ様々な課題が挙がり、容易には実現しないとは思いますが、農業への利活用の可能性としては、地域や気候から可能性がある作物の提案や、農業以外の実現可能な利用用途として、キャンプ地とし



ての整備や名水の販売などの提案をまとめ、2月に市長に答申書をお渡ししました。今回は農業委員会の活動がより活発と

なる有意義な研修となりました。



■農業委員会の活動

農業委員会の活動を紹介します。

○毎月総会を開催
相続税の納税猶予に関する適格者証明書や生産緑地に係る農業の主たる従事者証明、農地法第3条の規定による農地の権利移転許可申請などを審議しています。

○各種届出
農地については農地法などに基づく各種の届出が必要です。農業委員会

で取り扱っている主な手続きをご案内します。

- ①農地法第4条の届出
農地所有者が自身で所有したまま農地を駐車場にするなど、農地転用を行う場合に事前に必要な届出です。
- ②農地法第5条の届出
農地を売却し、宅地に転用されるなど、所有権移転を伴う農地転用を行う場合に事前に必要な届出です。
- ③引き続き農業経営を行って行く旨の証明書
相続税納税猶予の特例適用の継続のため、3年毎に必要な証明です。
- ④生産緑地に係る農業の主たる従事者証明書
相続が発生し、市長に對して生産緑地の買取り申し出を行う場合に必要となる証明です。
- ⑤農地法第3条の3の規

定による届出書
農地を相続により取得した場合は、農業委員会へ届出をお願いします。

○苦情対応

農業委員は日頃から農地が適正に管理されているか、見回りを実施してはいますが、肥培管理などについての苦情が寄せられることもあります。その際には地区委員が苦情対応を行っています。



農業者年金

たとえば、1ヶ月でも積立てた年金は将来受給できます。詳しい内容は事務局まで

加入できる人は？

- 国民年金第1号被保険者
- 農業に年間60日以上従事する者
- 20歳以上60歳未満の者

★活動備忘録

★農地パトロール実施

平成21年の農地法の改正により、農業委員会では委員全員と事務局職員で年2回(9月、12月)、農地が適正に管理されているかを確認するため、農地パトロールを実施しました。実施した2回の調査では、概ね適正に肥培管理されていました。今後も適正な農地管理をしていただくようお願いいたします。



★狛江産農産物直売

令和2年12月25日、市役所市民ひろばにおいて、都市農政推進協議会主催の狛江産農産物直売が開催されました。販売開始より多くの市民が列を作り、好評な売れ行きでした。



★農産物展示会

令和2年11月15日、狛江市市民まつり会場で農産物展示会が開催されました。天候不順にもかかわらず、700点以上もの農産物が出品、高品質の野菜や花卉類が展示されました。展示農産物のプレゼントも行われ、市民への地元農産物のPRに貢献しました。



★全国農業新聞

経営と暮らしに役立つ情報がいっぱい!
農業専門誌

- 発行日/週1回(金曜日)
 - 購読料/月700円
 - 年額8400円
 - 申込み/各農業委員会又は農業委員会事務局
- を購読しましょう。

★直売所50円引きセール

令和2年11月16日、市制50周年記念事業として、市内直売所で市民まつり限定50円引きセール

★女性農業委員研修会

令和2年11月に女性農業委員研修会が開催され、栗原委員が参加。代表で活動報告を発表しました。「簿記講習会の記



が行われました。飯田、小町両委員の直売所でも実施し、どちらも開店前から列ができ、即完売。お客様からは「新鮮野菜がいつもより安いので有難いです」との声が聴かれ好評でした。

事を見て、複式簿記で税金が安くなればと講習に参加したことがきっかけで確定申告を任せてもらうようになった。女性は家事、育児という食育、家計をやり繰りし、家においては要である。一歩踏み出した簿記のお陰で今も農業委員として良い経験ができています。「ことを話され、最後に女性委員へ一歩踏み出して活躍して欲しいとエールを送られていました



●簿記記帳講習会

東京都農業会議の指導による講習会を実施しています。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

● 就任挨拶



会長 荒井 悟
担当地区…共栄

令和2年7月20日より狛江市農業委員会会長に就任いたしました荒井悟でございます。日頃より農業委員会活動に対し格別なご理解を賜り感謝申し上げます。2期目となる今期に身に余る会長職に就かせて頂き、大変光栄であると共に責任の重さを感じています。現在の農業情勢では、平成30年4月に施行された改正生産緑地法及び特定生産緑地制度の周知を徹底して呼びかけて来たことにより、多くの生産緑地所有者の方々に申請して

頂いたことは、農地保全活動に繋がる大きな歩みであり、喜ばしく思っています。また、市内において都市農地貸借円滑化法に基づき、農地を増やし生産性を高めようという意欲ある借り手の方と管理が難しくなってしまう生産緑地所有者との間で貸借が成立したことにより農地保全が出来たことは大変嬉しく思います。我々農業委員は狛江市の農業発展のため一丸となつて活動をしてゆく所存です。これからもご支援ご協力をお願いいたします。



小川 保
会長職務代理
担当地区…猪方



小町 寛行
担当地区…和泉



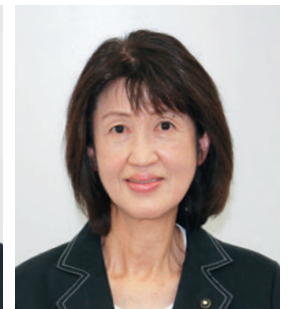
栗山 修一
担当地区…昭和



三角 武久
部会長
担当地区…岩戸



飯田 孝
部会長
担当地区…松原



栗原 静枝
部会長
担当地区…全域



高橋 茂
担当地区…駒井



鈴木 康久
担当地区…覚東・小足立



名古屋 隆
担当地区…山谷・原



紺矢 繁雄
担当地区…全域

※部会は農政・調査・農地の三部会があり、部長は任期中、一年毎に各部会を交代で担当します。

● 編集後記

第16号農業委員会だよりをお届けします。コロナ禍のもと、新メンバー7名が加わり24期がスタートしてから1年が過ぎました。日頃の農業委員会業務はもちろんのこと、市政50周年事業や市民祭りを側面的にサポートしました。また市長の諮問を受け、山梨県にある狛江市有地の活用を図るべく、現地視察・検討を重ねて有効利用案を市長に提案させていただきました。これからも市民の皆さん、そして農業従事者のためになる活動を推進して参りたいと思っています。
(編集委員)
小川保 高橋茂
栗山修一 名古屋隆